

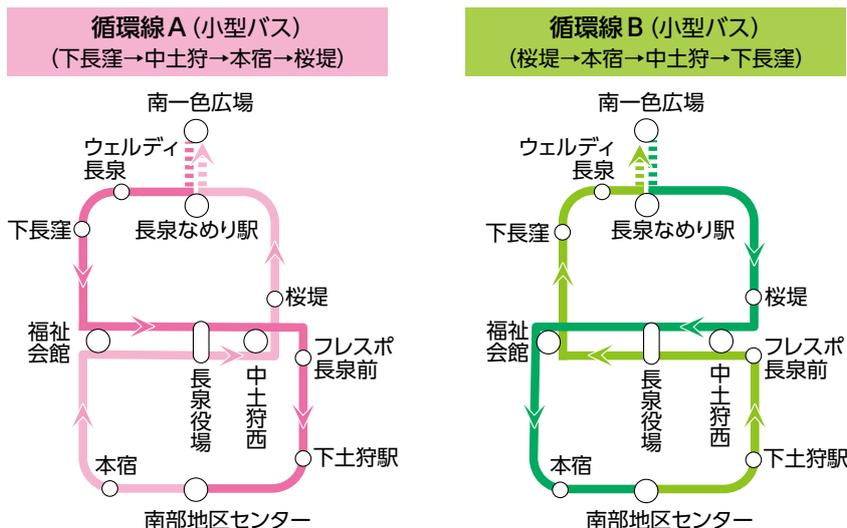
6月1日(日)
から

長泉町コミュニティバス循環線A・B(実証運行中)を減便します (土・日曜日、祝日と年末年始の運行取りやめ)

コミュニティバス循環線A・Bは、令和5年から実証運行を実施しています。この間、さまざまな利用促進のPRなどを行ってききましたが、土・日曜日、祝日や年末年始については、利用が少ない状況が続き、運行にかかる費用負担も大きくなっています。そのため、『6月1日(日)から土・日曜日、祝日と年末年始(12月29日～1月3日)の運行を取りやめる』ことになりました。ご理解とご協力をお願いします。

※南北線は従来どおり運行します。

■減便の対象となる循環線



■循環線の利用状況・コスト

5便に1便は利用者ゼロ!?

利用者なし **258便** / 全1,220便運行

利用者のいないバスにも **約220万円**
のコストがかかっている

一便あたりの乗車人数



運行にかかるコストは…?

運行経費(年間)

約1,060万円

利用者1人あたり **約4,000円**

※令和6年度の土・日曜日、祝日、年末年始の実績です。

■今後の循環線はどうなる?

令和8年1月22日(木)までの3年間の実証運行で得られたデータや利用者への聞き取り調査結果などを活用しながら運行の継続の適否を含め、町地域公共交通協議会で次の内容などについて議論し、将来の公共交通体系の整備を進めます。

- ・ニーズの高い目的地への運行経路の検討
(利用状況・各種調査やアンケート結果を活用)
- ・利用が少ない区間やバス停の存続可否を検討
- ・新たな公共交通システムの実証運行の実施



▲地域公共交通協議会の様子

☎企画財政課 989-5504